

— 65歳以降の雇用確保で技術力のあるシニアの生涯現役を後押し —

江藤産業株式会社

所在地 大分市乙津

業種 卸・小売業

事業内容 エネルギー事業、ハウジング事業等

設立年 昭和49年

従業員数 84人（うち65歳以上4人）

高年齢者雇用制度

定年は60歳。以降1年更新で継続雇用（高年齢者雇用安定法の経過措置にあわせて上限年齢を引き上げ）



シニア雇用の背景・取組

今後の人材確保を考慮し、会社が特に認める嘱託社員（定年後は嘱託社員として継続雇用）については65歳以降も引き続き雇用できる制度を整え、就業規則の改正を行いました。これにより、技術力があり仕事内容を熟知しているシニア世代を積極的に雇用する環境が整備されました。

シニア人材を雇用するうえでの配慮

身体面を考慮して作業現場での体力を使う仕事には極力従事させないようにするなどの配慮を行っています。

健康診断の受診は他の社員と同様ですが、検診結果によっては会社から再検査の受診を指示するなど個別指導の徹底を図っています。

また、加齢に伴う視力、判断力の低下が懸念されるので、特に車の運転については事故等起こさないよう日々注意喚起を行っています。

活躍シニアのご紹介 佐世 哲夫さん（70歳）

横浜にある建築会社を早期退職し、平成14年に臼杵市にUターンしました。たまたま新聞で見つけたU・Iターン者向けの合同企業面接会に参加し、それがきっかけで55歳の時に入社しました。

私は、建築工務部で住宅部門の図面確認や積算及び耐震診断などを担当しています。住宅は一軒一軒がオリジナルなので毎日が新しい挑戦です。難しい部分もありますが、やりがいもあります。

いい仕事は1人ではできません。“郷に入っては郷に従え”のことわざのように、会社の風土を理解し、自分から職場の環境や雰囲気溶け込み、若い人などとの信頼関係を構築することが大切だと思っています。



職場のデスクで仕事中の佐世さん